

練習3. 今まで勉強した表現を使って、[アボイント→訪問→名刺交換→辞去]の練習をしましょう。まず、次の設定をよく読み、会話を作ります。

その後、クラスの人と練習しましょう。

(1)あなたは東京工業、営業部の社員です。取引先の日本機械、営業部の本田部長を訪問して、新製品の紹介をします。電話アボイントを取ります。5月上旬で部長の都合がいい日は、5月8日の2時から3時なので、その日に訪問することにします。本田部長とは初対面なので、まず、名刺交換をします。

(2)あなたは東京工業、営業部の社員です。エービー工業、営業部の辻部長を訪問して、新製品の紹介をします。電話アボイントを取りましたが、辻部長は、今週中は都合が悪く、来週の火曜日であれば都合がつきます。あなたも火曜日なら都合がいいので、火曜日の10時から11時に訪問することにします。

(3)あなたは東京工業、営業部の社員です。日本機械、営業部の野村課長を訪問して、新製品の紹介をすることになりました。ところが、訪問当日、JRが車両故障を起こし、約束の1時より30分ほど遅れそうです。あなたが野村課長に連絡すると、30分くらいであれば、待ってくれるという返事をもらいました。



[訪問]
誰かを訪問するときは、前もってアボイントを取っておきましょう。アボイントを取る場合、相手の都合を優先させるようになります。アボイントを取るとには、日時、訪問の目的、所要時間を伝えておきましょう。日時が決まつたら、スケジュール帳に記入しておき、約束の前日には、確認の電話を入れるといいでしょう。もしも、約束を取り消す場合や、日時を変更する場合は、速やかに連絡しましょう。訪問当日は、10分前に到着できるようにでかけましょう。相手に信頼感を与える好感を持たれるように、話し方・態度・服装にも気を配りましょう。話の内容はわかりやすく簡潔にし、長々と話をしないこともビジネスでは大切なことです。辞去する際には、貴重な時間は割いてもらつたことに対し心からお礼を言いましょう。

林さんは、どのように命令を受ければ、よかったです。ショウカ。

第6課 命令を受ける

【ユニットI】命令を受けるときのポイント

林さんは木下課長に呼ばれ、新製品のマニュアルを中国語に翻訳するようにと言われました。いつもなら翻訳は専門家に頼むのですが、今回は大至急、中国語版を作成しなくてはいけなくなり、林さんが抜擢されたのです。	マニュアル：使用説明書、手引き 翻訳する 抜擢する ニコニコして
林さんは抜擢されたのがうれしくてニコニコして戻ってきました。それを見て、隣りに座っている横山さんが、林さんに話しかけてきました。	大至急 たい 締切 しめきり
横山：林さん、マニュアルの翻訳ですか。	
林：ええ。大至急なんです。	
横山：大変そうですね。締切はいつですか。	
林：ええと、来週までに仕上げなくてはいけないんです。	
横山：水曜日…、あれっ、木曜日だったかな？	
横山：まあ。それ全部、林さん一人で訳すんですか？	
林：ええ。	
横山：私にできることがあつたら、お手伝いしますから、おっしゃってくださいね。	
林：ありがとうございます、横山さん。	
でも、訳さなくてもいい部分もあるんですよ。	
ええと…、何ページだったかな…。	
あれっ、もう一度、課長に向って来よう。	
横山：林さん、本当にだいじょうぶかしら…。	
訳す：翻訳する	